

年

組 名前

2020年5月5日付県内版

- 次の「ヤマトタケルと白鳥」という民話のリード文を書いてみましょう。リード文とは、おおまかな内容をまとめたものです。

日本神話の英雄ヤマトタケルが、現在の滋賀、岐阜両県にまたがる伊吹山の賊の征伐に行った時のことだ。伊吹山麓で蛇に足をかまれてしまった。傷は激しく痛み、川で足を洗っていたところ、目の前に一羽の白い鳥が現れた。

ヤマトタケルは「白鳥よ、尾張まで連れて行ってほしい」と頼んだ。すると白鳥はうなずき、ヤマトタケルを乗せて、現在の名古屋市守山区と瀬戸市との境に位置する東谷山までやって来た。

問1：次の確認をしましょう。

- ・いつ：
- ・どこで：
- ・だれが：
- ・何を（何に）：
- ・どうした（どうされた）：

問 2 : 問 1 を参考にして、リード文を 60 字以内で書いてみましょう。


**【ヒント】**

「何を」は「何に」、「どうした」は「どうされた」とすると、まとめやすくなります。